

令和6年度 第1回
一橋大学 公開講座

コレクティブ・インパクトを生む 装置としてのリビングラボ

人口減少と高齢化の拡大と、それに伴う生活様式の多様化への対応など、現代社会が抱える課題の多くは、従来のセクショナリズムではカバーできない境界領域で膨らんできています。本講座では、それらの課題へのアプローチ方法として、行政、企業、地域の組織団体や住民との協働により導くコレクティブ・インパクトと、地域におけるソーシャル・イノベーションを目指した、研究開発を実践する場としてのリビングラボについて解説します。

2024(令和6)年

7.29^月 18:00
▼
19:30

実施方法 オンライン [Zoomウェビナー]

参加費 無料 申込方法 事前申込はQRコードから
申込者対象に見逃し配信有

定員 500名(定員になり次第受付終了)



https://www.hit-u.ac.jp/extramural/free_lecture/index.html

主催 国立大学法人 一橋大学 協賛 一般社団法人 如学生会
後援 国上市、小平市、立川市、国分寺市、府中市、武蔵村山市各教育委員会



講師 檜山 敦

一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授。人間拡張工学、複合現実感、ジェロントロジーが専門。東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。博士(工学)。東京大学大学院情報理工学系研究科特任助教、同大学先端科学技術研究センター講師、特任准教授、一橋大学ソーシャル・データサイエンス教育研究推進センター教授を経て、2023年4月より現職。東京大学先端科学技術研究センター特任教授を兼務(2022.4-)。

○著書

『超高齢社会2.0 クラウド時代の働き方革命』
(平凡社新書)



国立大学法人
一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学は2025年に創立150周年を迎えます。

国立大学法人一橋大学
総務部 広報・社会連携課

〒186-8601 東京都国分市中2-1
電話: 042-580-8058(平日9:00~17:00) E-mail: res-sr.ml@ad.hit-u.ac.jp

お問合せ